５年生保護者の皆様

篠山市立岡野小学校　校長　杉本　克治

５年生『篠山市学力状況調査』の結果について

４月１７日に実施しました「篠山市学力状況調査」の結果を報告します。５年生全体としては、国語、算数、理科いずれにおいても目標値を上回り良好な結果でした。学力の定着状況をご理解いただき、学習習慣の改善や学校の教育活動に対して支援をお願いします。

問題内容（問題数）＼正答率（％）			５年	
			目標値	本校
国語	○成果	漢字を読む（４問）	８９	△１００
	●課題	ポスターを作る（２問）	４３	▼３６
算数	○成果	分数（４問）	７８	△８９
	●課題	面積（３問）	４７	▼３２
理科	○成果	天気のようすと気温（３問）	６７	△９１
	●課題	電気のはたらき（４問）	６３	▼６１

※目標値は、学習内容に対して正答できることを期待した児童の割合（点数）です。

＜５年国語＞

○成果……漢字を読む（「給食」、「栄養」、「量」、「残さず」）

「漢字を読む（4 問)」の正答率は、100％（目標値 89％）でした。学校では、授業や朝のスキルタイムで新出漢字の指導を丁寧に行いました。そして、家庭学習での練習、小テストでの確認を繰り返すことにより漢字の定着を図りました。このような漢字学習の取り組みの成果だと考えています。「漢字を書く」問題も正答率 85％（目標値 65％）という結果で目標値を大きく上回りました。

●課題……ポスターを作る

「ポスターを作る（２問)」の正答率は、36％（目標値 43％）と目標値を下回りました。ポスターに書いてある情報を正しく読み取ったり、話し合いの結果の要点をまとめたりする力に課題があります。この結果から、新聞やポスター等、身の周りにある様々な情報の中から、キーワードを見つけて分かったことを適切な言葉で表現する手立てを、今後の授業の中で工夫していきます。また、実際の話し合い活動においても、要点をまとめて書く活動を取り入れていきます。

課題のある問題

（１）では、「体格」と「体力」の関係に触れずに誤答となった児童が 62％いました。「体格」「体力」それぞれの変化の様子に気付いて、どう関係しているのかを考えてまとめることが大切になります。

（２）の問題では、話し合いの中での「学校の休み時間や昼休みなどでできること」という内容をとらえず、「２」と回答している児童が 28％いました。話の内容を丁寧に聞くことを普段から心がけておく必要があります。

6

東小学校の体育委員会では、子どもたちの体力向上を目的としたポスターを作ることになりました。いま、ポスター案をもとに話し合いをしています。次の【ポスター案】と【話し合い】を読んで、あとの問題に答えましょう。

【ポスター案】

体力向上のすすめ

●もっと歩こう！　もっと遊ぼう！●

昭和60年ごろの子どもと，いまの子どもを比べると，
体格や体力などには次のような変化がありました。

＜体格＞
◎身長
昭和60年ごろ　142.95cm　➡　平成28年　145.2cm
◎体重
昭和60年ごろ　36.2kg　➡　平成28年　38.4kg

＜体力＞
◆50m走
昭和60年ごろ　9.05秒　➡　平成28年　9.38秒
◆ソフトボール投げ
昭和60年ごろ　29.94m　➡　平成28年　22.41m

◇1日に歩く歩数
昭和60年ごろ　2万～3万歩
➡　平成28年　1万～1万1千歩
◇外で遊ぶ時間
昭和60年ごろ　1時間58分
➡　平成28年　60分

（数値はすべて，東小5年男子の例）

みんなで体を動かそう！

昭和60年ごろといまとでは，
1日に歩く歩数も，外で遊ぶ時間も2倍近くちがいます。
この差をうめるように，体を動かして，
体力向上を目指しましょう！

体育委員会

【話し合い】

司会「このポスターについて意見がある人はいますか。」
山内「はい。昭和六十年ごろといまの子どもを比べると、［　　］ことがよくわかります。」
司会「そうですね。大事なことなので、文章で書きくわえることにしましょう。」
小池「あと、どうしたら体力を向上させられるかも書いたほうがよいと思います。」
石田「昭和六十年ごろといまとでは、一日に歩く歩数も外で遊ぶ時間も二倍近い差があります。この差をうめられるような活動を考えたいですね。」
司会「なるほど。何か考えはありますか。」
石田「一年生から六年生まで、みんなが毎日楽しんで取り組み続けられる活動がよいと思います。」
小池「学校の休み時間や昼休みなど、好きなときにできることで考えてはどうでしょう。」
山内「運動が苦手な人でも気軽に取り組めるほうがよいですね。」
司会「わかりました。では、みんなから出た考えをまとめて、具体的な案を考えてみましょう。」

【正解】
（1）→「体格は大きくなったが、体力は低下した。」
▼岡野小24%　目標値30%
（2）→「3」
▼岡野小48%　目標値55%

(1) 【話し合い】の［　　］にあてはまる言葉を、【ポスター案】をもとにして、「体格」と「体力」という言葉を使って書きましょう。 ㉓

(2) 【話し合い】の続きで、次のような案が出ました。話し合いをふまえた案として、最もふさわしい案を一つ選んで、その番号を書きましょう。 ㉔

1　年に一度、クラス対こう馬とび大会を行い、大会前は放課後も練習するくらい熱心に取り組ませる。

2　校内に、地いきで行われるスポーツの試合についてのお知らせをはり、スポーツに興味を持たせる。

3　学年に合わせて、校庭の遊具を使った新しい遊びをしょうかいし、それで遊ぶごとにシールを配る。

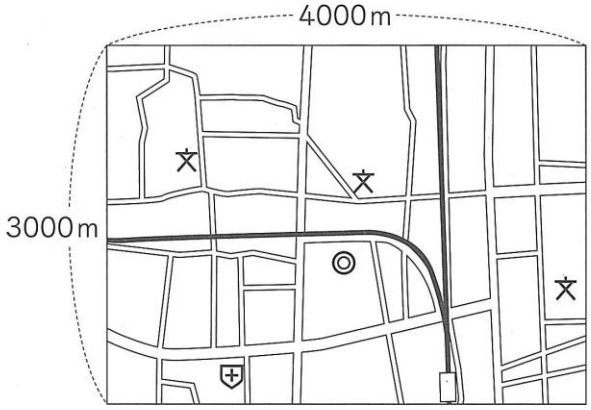
4　学年ごとに、足の速い人たちを集めてリレー大会を行い、ゆう勝チームには金メダルをおくる。

＜５年算数＞

○成果……分数
「分数（４問)」の正答率は 89%（目標値 78%）でした。これは、絵や図、そして具体物を使うなど、授業を工夫して行ったことの成果が表れていると思われます。また、朝のスキル学習や週末の「復習プリント」等を通して、苦手な問題を中心に何度も取り組んだ成果だと思われます。
●課題……長さ・重さ
「面積（3 問)」の正答率は 32%で、目標値 47%を下回りました。面積を求めた後に単位換算をすることや、面積を求める式から図を考えたり、説明したりすることに課題があります。また、「いろいろな形（3 問)」の正答率も 52%で、目標値の 61%を下回っていました。したがって、今後は面積や体積については、公式を使って正しくするだけでなく、面積や体積の量感を育てる指導を心掛け、理解を伴った単位換算ができる力を育てていきます。また、平面図形や立体の指導でも視聴覚機器や実物を使う場面をより多く取り入れて理解が深められるようにしていきます。

課題のある問題

11 なおきさんの住んでいる町は，長方形の形をしています。たては約3000m，横は約4000mです。なおきさんの住んでいる町の面積は約何km²ですか。答えは**1**～**4**から1つ選んで，その番号を書きましょう。 ㉔



1 約12km²
2 約1200km²
3 約120000km²
4 約12000000km²

【正解】→（1）
▼岡野小３８％
目標値５０％

「㎡」でなく「㎢」で答える問題です。長方形の面積の公式は覚えていて 3000×4000 の計算はできていますが、「㎢」に単位換算せずに「４」と回答した児童が 28%いました。また、単位換算を間違えて回答した児童も 29%いました。１㎢＝1000000 ㎡の意味を理解していることが大切です。

＜５年理科＞

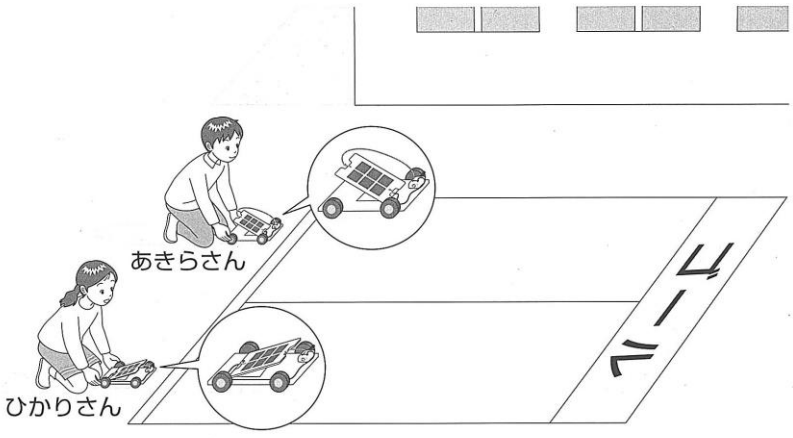
○成果……天気のようすと気温
「天気のようすと気温（３問)」の正答率は 91%、目標値の 67%を大きく上回る結果となりました。授業の中で、子どもたちが「なぜだろう」と疑問に思ったことをもとに予想を立て、疑問を解決するために実験や観察を行い、結果や分かったことをもとに考えを深めていくという授業に取り組んできた成果だと考えられます。学年末にプリント等を通して 1 年間の復習をしっかりと行ったことも成果につながっていると考えられます。
●課題……電気のはたらき
「電気のはたらき（4 問)」の正答率は 61%（目標値 63%）でした。誤答が多かったのが、「光電池のはたらき」の影の向きから太陽の方向を読み取り、速く走るソーラーカーを推測する問題でした。どちらが速く走るかは答えられていますが、理由説明が不十分な回答が多くありました。したがって、今後は、授業において予想や実験結果等について考える場面で、「なぜそうなるのか」を自分の言葉で説明する活動をより大切にしていきます。

課題のある問題

5 光電池のはたらきについて，次の問題に答えましょう。

（1） 次の図のように，あきらさんとひかりさんは，光電池とモーターを使ってソーラーカーをつくり，校庭で走らせました。あきらさんとひかりさんのどちらのソーラーカーのほうが，速く走ると考えられますか。名前を書きましょう。

また，そのように考えたわけを「光電池」という言葉を使って，かんたんに書きましょう。 ⓫



【正解】
（名前）「あきらさん」
（わけ）ソーラーカーの光電池が太陽の方を向いているから
▼岡野小３３％
目標値５０％

あきらさんの方が速いと答えていても、理由が正しく説明できていなかった児童が 62%いました。普段から理由を説明する習慣をつけておくことが大切です。